



令和元年度 事業報告書

令和2年6月1日

特定非営利活動法人ときがわ山里文化研究所

1 事業の成果

- (1) 山里文化に関する学習、生活体験、交流活動事業として多様なフィールド学習事業を実施して都市と山村地域の交流等により高齢化、過疎化が進む山間地域の活性化に貢献した。
- (2) 竹林間伐、草刈、畑地の整備活動や都幾川源流域に豊かな水源の森づくりを推進し、山間地の環境保全活動や森づくり活動を年間を通して実践した。
- (3) 地域の伝統の祭り「大野神社送神祭」と「ササラ獅子舞」の保持継承を支援するとともに伝統の食や技の講習会を実施して山の伝承文化の保存継承に貢献した。
- (4) 「竹炭・竹酢液」「無農薬茶」「源流わさび」「燻製竹」「蜂蜜」等の開発、生産、販売活動を行い地場産物の開発を進めている。
- (5) 山里の自然や文化、NPO活動について、体験、受け入れ、講演活動などを行うとともにマスコミを通して積極的な情報発信を行い、ときがわ町のイメージアップに大きく貢献している。
- (6) 第11回本多静六賞の受賞を記念して、活動拠点であるときがわ町大野地区旧大柵第一小学校跡地に設置された「大野くすの木センター」敷地内にくすの木の苗木を植栽した。
- (7) 活動拠点のときがわ町の音楽文化の向上に寄与するため、「ときがわ音楽フェスティバル実行委員会」の活動を支援して「音楽の町ときがわ」づくりに貢献した。
- (8) 昨年12月中国から発症した新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、事業の中止、延期等活動の自粛等会員、参加者の安全に十分配慮した事業運営を実施した。

2 事業の実施に関する事項(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施日	実施場 所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲人数		支出額 (千円)
1 山里文化に関する調査・研究	伝承文化の保存、調査、研究事業	通年	ときがわ町	10名	会員	200名	0
2 山里文化に関する学習、生活体験、交流活動	(1) フィールド学習 ・山菜を食べる	4月20日	以下同じ	以下同じ	会員	46名	千円
	・山里ハイキング ・源流わさび作り	5月5日 通年			会員	20名 述べ80名	129

山里文化に
関する学習、
生活体験、
交流活動

・遊休農地の活用(無農薬野菜作り)	通 年			会員	延べ 80名	
・伝統の土窯で炭焼き (年3回窯焼き)	通 年			会員	延べ 50名	
・谷川清掃と源流探索	7月20日	ときが わ町	10名	会員	20名	
・収穫祭 地域との交流	11月23日	以下同 じ	以下同じ	会員 地域	20名	
・餅つき大会 地域交流会	12月15日			会員 地域	35名	
・新春会員交流会	1月19日			会員	26名	
・山の伝統食(よもぎ餅作り 講習会	3月30日 (中止)			会員	0名	
フィールド学習	小計			377 名		129
(2) 松・竹林間伐 慈光寺竹林	通年 11月9,16日			会員 地域	延べ 100名	
(3) 竹炭・木炭作り	通年			会員 地域	延べ 50名	
(4) 「ときがわ茶作り支援 茶畑管理	通年			会員 地域	延べ 100名	46
(5) 「源流ワサビ」栽培 わさびの会支援	通年			会員 地域	延べ 60名	
(6) 遊休農地の活用 山の果樹園作り 管理地 4ヶ所	通年			会員 地域	延べ 100名	
(7) 都幾川源流の森づくり ・広葉樹の植栽、育成(コナ ラ、苗木1100本の補植) ・松林の下枝打ち整備(約3 泊タール) ・鹿囲い設置、補修管理	通年 4月 6日 6月 8日 7月27日 11月30日 12月7日 1月25日 2月22日 3月28日			会員 一般	延べ 200名	202

	計 1,049 名						377
3 地域の文化事業への協力	(1)伝統の祭りへの参加協力		ときがわ町 以下同じ	20 名 以下同じ	会員一般		390
	「大野神社送神祭」 13日 準備 14日 祭 小旗30本奉納、祭り参加	4月13日 14日				延べ 20名 不特定 多数	
	「大野神社獅子舞」 17日 準備 18日 祭 道化参加(演目 世界の 国からやってきた)	8月17日 18日				延べ 20名 不特定 多数	
	(2)お茶農家支援	通年 10 日				延べ 50 名	
	(3)地域草刈り支援	通年 12 日				延べ 50 名	
	(4)遊休農地の活用保全	通年				* 兼	
	計 200 名						390
4 地場産物の開発	(1)「山里からのおくりもの開発、研究 ・源流ワサビ・無農薬茶 ・純正竹炭・燻製竹 ・山菜・蜂蜜	通年	ときがわ町	10 名 以下同じ	不特定	延べ 200 名	621
	(2)「わさびの会」「ときがわ茶」プロジェクト支援	通年			会員	延べ 100 名	
	(3)有料顔布 NPOたまがわ・都幾川農協 販売所 販売 ・無農薬茶・竹炭・わさび漬 携帯・燻製竹・銀杏まな 板・山の食レシビ本	通年			不特定	延べ 200 名	
	計 500 名						621
5 山里体験受入事業	(山里体験受け入れ ・「山の学校」開講 埼玉労福協親子キャンプ ・一般受入	8月3日 通年	ときがわ町	10 名 以下同じ	不特定	延べ 300名	7
	計 300 名						7

6 普及啓発	(1)ネット情報提供	通年	全国	10名 以下同じ	同上	不特定 多数	41
	(2)会員情報提供 会員事業案内年4回	随時			会員	300名	
	(3)各報道機関情報提供	随時			不特定	不特定 多数	
	(4)地元販売所等に広報資 料	随時			同上	不特定 多数	
	(5)NPOパンフ等配布	随時			同上	300名	
	(6)記念誌・伝統食レシピ・銀 杏のまな板) 販売	通年		1	不築堤	不特定 多数	
	(8)木きのくにときがわまつ り 出店 NPO特産品販売、広報8)	準備 11月1日 開催 11月2日		20名	不特定	不特定 多数	
	(9)ときがわ音楽フェステ バル 開催支援	通年			会員 地域	不特定 多数	
	計 600 名						
7 会議等の開 催等 (管理費)	第14回定期総会の開催 川越市 ウェスタ川越 同 パーティー開催	5月11日		10名 以下同じ	会員	27名	471
	(2)役員会 (3)プロジェクト会議 (4)県関係団体会議 (5)役員研修 (6)会員レクリエーション支 援(ゴルフ大会) (7)雑費(管理費等)	6回開催 随時 随時 随時 随時				延べ 200名 延べ 50名	
	計 277 名						
合 計 3,441 名						千円 1,907	

3 会員状況(令和元年3月末現在)

会員 80 名 (賛助会員を含む) ビジター・支援・協力会員 120 名 計 200 名

令和元年度 活動計算書
（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）
特定非営利活動法人 ときがわ山里文化研究所

単位：円

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	88,000		
受取入会金	7,000		
賛助会費受取会費	0		
受取家族会費	6,000	101,000	
2 受取寄付金			
受取寄付金	4,000	4,000	
3 受取助成金			
受取補助金	100,000	100,000	
4 事業収益			
体験交流事業収入	86,500		
その他イベント事業	947,524	1,034,024	
5 その他収益			
受取利息	3		
雑収益	205,327	205,330	
経常収入 計			1,444,354
II 経常費用			
事業費			
(1) 体験交流事業経費	376,320		
(2) その他イベント経費	1,059,741		
(3) 事業管理経費	471,261		
事業費 計		1,907,322	
経常費用 計			1,907,322
① 当期正味財産増減額（Ⅰ）－（Ⅱ）			△462,968
② 前期繰越正味財産額			688,159
次期繰越正味財産額 （①）＋（②）			225,191

記載例（法第28条第1項関係）

令和元年度 特定非営利活動に係る事業 会計 貸借対照表

令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人ときがわ山里文化研究所

単位：円

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
預 金	242,191		
流動資産合計		242,191	
2 固定資産			
商標権			
固定資産合計		0	
資産合計（A）			242,191
II 負債の部			
1 流動負債			
前受金	17,000		
流動負債合計		17,000	
2 固定負債			
固定負債合計	0		
負債合計（B）		0	17,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		688,159	
当期正味財産増加額		△462,968	
商標権消滅			
正味財産合計（C）＝（A）－（B）			225,191

（備 考）

1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 の部分には、その他の事業を行う場合にあっては、「その他の事業」と記載し、事業毎に区分してそれぞれ別葉に作成すること。

記載例（法第28条第1項関係）

令和元年度 特定非営利活動に係る事業 会計 財産目録

令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人ときがわ山里文化研究所

単位：円

科 目	数量	金 額		
I 資産の部				
1 流動資産				
普通預金 埼玉りそな銀行鶴ヶ島支店		55,034		
埼玉縣信用金庫都幾川支店		53,312		
郵便貯金		7,818		
J Aバンク		126,027		
流動資産合計			242,191	
2 固定資産				
固定資産合計			0	
資産 合計				242,191
II 負債の部				
1 流動負債				
前受金		17,000		
流動負債合計			17,000	
2 固定負債				
負債合計				17,000
正味財産				225,191

（備考）1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 の部分には、その他の事業を行う場合にあつては、「その他の事業」と記載し、事業毎に区分しそれぞれ別葉に作成すること。